

『東京あたふた族』



著者：益田ミリ
出版社：ミシマ社
請求記号：914.6/マスタ

3部構成のエッセイ集。
上京して誰も自分を知らない東京での自由な日常の一コマや、コロナ前後

の日々の過ごし方や感じ取った事柄が丁寧に書かれています。出会った人々との心温まるエピソードあり、切なさあり、まるで長編小説のような1冊。読むと自然と肩の力が抜け、ふっと背中を押される感覚になります。どうぞ益田ミリさんの世界をご堪能ください。

『死ぬこと以外かすり傷』



著者：箕輪 厚介
出版社：マガジンハウス
請求記号：159.4

どんな失敗をしたとしても、命までとられることはないし、いくらでもやり直せる。

だから、挑戦することを恐れずに、とにかく行動しろ、わくわくすることをやれ、守るより攻めろ、未来は明るい、努力は夢中に勝てないなど、熱量多めなメッセージが続きます。強めに背中を押してもらいたい方におすすめです。

新たな出発! チャレンジ応援

『僕はなぜ一生外国語を学ぶのか』



著者：ロバート・ファウザー
訳：稲川右樹
出版社：クオン
請求記号：807

韓国や日本などで英語や韓国語を教えてきたアメリカ人言語学者が著者です。

学校教育後の外国語学習で発生する悩みに、いくつかのアドバイス(例：現状の把握、低い目標の設定など)を紹介しています。

これから英語を学びなおしたい人、やってみたが続かなかった人、学習のヒントが見つかるかもしれませんよ。

『図解はじめて学ぶ数学のせかい』



著者：サラ・ハル/トム・マンブレイ
イラスト：ポール・ボストン
訳：浜崎絵梨 監修：植野義明
出版社：晶文社
請求記号：410

数学は「科学の女王」とよばれます。それは、星や動植物の動き、人体や天候の変化など、自然界の現象のほとんどを数学で表すことができるからです。

本書は、数学のおもしろさや実用性を感じられるトピックを幅広くとりあげている入門書。かわいいイラストによるビジュアルが満載で、素数、無限、円周率、証明、確率、パラドックスなど、数学の魅力や美しさを楽しく体験することができます。この春、改めて数学の世界に足を踏み入れてみませんか。